

令和5年度事業計画

令和4年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止と社会経済活動の両立を図る政府の方針を受け、観光客が回復してきたなか、JR東日本北東北観光キャンペーンに合わせた事業や、はなまきサマーキャンペーン、ウインターキャンペーン、花巻駅レンタサイクル実証実験のほか、友好都市平塚市をはじめとする各地での物産展の対応などを行いました。事業を実施する際には、ターゲットを絞ってプロモーションを行ったほか、デジタルマーケティングの専門人材を登用し、体制強化に努めました。

令和5年度は、映画「銀河鉄道の父」の公開に合わせてキャンペーンを実施するほか、花巻12湯を軸に市内周遊や滞在延伸を図る観光の推進に取り組みます。インバウンドの対応においては、外国人観光客の受け入れが本格的に再開することを受け、国内外の商談会への参加やSNSを活用した外国人向けの情報発信などPRに努めます。また、物産の振興を図るため、商談会や県内外での物産展を開催します。

なお、事業の推進に当たっては、企画・誘客・物産各委員会及び3委員会をまとめた合同委員会で検討・検証を重ね、国の観光施策や観光関連産業の動きに順応しながら、県、市、観光関係団体等と連携を密にし、観光地経営の視点に立った事業展開を図ります。

※事業名右側の金額は予算額、()内は前年度当初予算額、対前年比増減。

I 情報発信 12,526千円

1 パンフレット等作製事業 8,726千円 (9,165千円 △439千円)

花巻旅図鑑、花巻へ行こう、温泉三昧、飲食店ガイド等の観光パンフレットを作製し県内外で配布するほか、市内観光施設、会員施設、コンビニエンスストア等にも配架し、観光客の利便性向上を図ります。

2 宣伝広告事業 3,800千円 (4,200千円 △400千円)

季節ごとのイベントやキャンペーンに合わせて特集ページの掲載を行い、ホームページの充実を図ることでアクセス数の増加を目指します。また、SNSでの情報発信も積極的に行い、ターゲットや属性を選定した効果的な情報発信に努めます。

II 国内誘客 12,400千円

1 誘客推進事業 5,900千円 (同 額)

市内回遊を目的に着地型コンテンツの販売促進のため、ファミリー向けに特化した企画やSNSキャンペーン、市内連泊者特典企画、エスコートツアー向けの特典企画などを実施するほか、来訪のきっかけとなる名物料理の開発を支援します。

そのほか、旅行会社へのセールス及び岩手県観光協会主催の誘致説明会等を積極的に活用し誘客を図ります。

2 教育旅行誘致事業 400 千円（同 額）

重点地域としていた北海道及び関東・大阪に加え、コロナ禍により花巻への来訪が増加傾向にある青森県・山形県の旅行会社へのセールスを実施するほか、岩手県観光協会主催の誘致説明会等を活用し誘致活動を行います。

また、花巻グリーンツーリズム推進協議会や工芸体験などの各種体験学習の提供団体と連携し、スムーズな受入れ体制の整備と情報発信に努めます。

3 宿泊施設利用促進事業 6,100 千円（同 額）

観光客が減少する期間を重点に、OTAなどを活用し、スカイランタンイベントなど会員が実施する誘客企画への支援や花巻12湯プロモーションを行い、宿泊客の増加を目的とした企画を実施します。

Ⅲ 受入態勢整備 20,150 千円

1 観光ルート整備事業 9,500 千円（9,450 千円 +50 千円）

駅や宿泊施設から発着し、市内観光施設を周遊する「どんぐりとやまねこ号」は、季節ごとに魅力あるコース設定を行い、利用客の増加に努めます。

また、神楽や雛まつり等のイベントに合わせた二次交通を整備し、観光客の利便性向上を図ります。

2 歓迎はなまきおもてなし事業 1,310 千円（同 額）

S L 銀河の出発や連休、イベント等に合わせ、花巻ならではのおもてなしとして鹿踊の演舞等を実施し、魅力度の向上を図りリピーターに繋がります。

また、市民のおもてなしの心と観光意識の醸成を図るために、引き続きはなまき通検定を実施します。

3 観光おもてなしガイド事業 1,200 千円（同 額）

観光おもてなしガイドの派遣を実施し、観光客の利便性・満足度の向上に努めます。

また、ガイドのスキルアップのために研修会や先進地視察を行うほか、養成講座の実施により観光おもてなしガイドの新規加入促進を図ります。

4 観光案内所運営事業 8,140 千円（同 額）

花巻観光案内所(花巻駅)、花巻観光センター(新花巻駅)及び大迫観光案内所(早池峰と賢治の展示館内)で観光案内業務を実施し、観光客の利便性向上に努めます。

Ⅳ 国際観光 4,800 千円

1 外国人観光客誘致促進事業 4,800 千円（4,200 千円 +600 千円）

台湾、香港、タイを中心に現地旅行会社へのセールスや JNTO 主催の商談会に参加し当地への誘客に努めます。Facebook(繁体字、英語、タイ語)、Weibo(簡体字)による個人向け情報発信を重点に実施するほか、国・県や関係機関との連携し、商談会・旅行博等のイベント

でのPRに取り組みます。

V 観光物産振興 **23,240 千円**

1 物産振興事業 **7,311 千円** (5,879 千円 +1,432 千円)

観光物産品の紹介宣伝、販路拡大並びに地場産業の発展を図るため、観光物産展を県内外の会場で開催します。

また、バイヤーを招請し、テーマブースを設けた商談会を開催します。

2 森の店っこや運営事業 **7,869 千円** (7,433 千円 +436 千円)

宮沢賢治童話村内の「森の店っこや」において物産品を販売するとともに、店オリジナルの商品を造成、販売し、童話村を訪れる観光客に対し積極的に花巻のPRを行います。

また、森の店っこや「花巻特産品オンラインショップ」のアクセス数の増加を図り、販売促進に繋がります。

3 ふるさと納税推進事業 **8,060 千円** (8,600 千円 △540 千円)

ふるさと納税全般に係る事務を花巻市から受託し、特産品等のPRを図るほか、会員と協同して新しい返礼品の開発に取り組み、販路拡大を図ります。

VI 連携・支援 **2,200 千円**

1 イベント等支援事業 **2,200 千円** (同 額)

観光行事・イベントを支援するとともにPRを実施します。

VII 施設管理 **29,816 千円**

1 花巻市交流会館管理運営事業 **29,816 千円** (29,695 千円 +121 千円)

花巻市交流会館の指定管理業務を花巻市から受託し管理運営するとともに、観光物産品の紹介、県内外の観光情報の収集・展示、教育旅行等団体の研修会場としての活用に努めます。